

令和6年度地域における大学振興・若者雇用創出事業評価委員会
議事要旨

日 時：令和6年12月24日（火）10:30～12:00
場 所：中央合同庁舎第8号館5階共用D会議室

1. 議事

（1）計画作成支援事業：地方公共団体Aの審議

申請のあった地方公共団体Aについて面接評価を行い、それを踏まえた委員の意見交換を行った。委員の主な意見は次のとおり。

- ・参画する複数の大学が平等に本事業にコミットメントしようとしている点は評価できるが、もっと踏み込んだ連携により、それぞれの大学の機能を発揮させる具体的な取組を示してもらいたい。
- ・本地域は、日本の中でも特に生産性の高い取組が行われており、特に地方公共団体Aの主導的な役割の大きさを理解することができた。
- ・波及効果を高めるために、地方公共団体Bの何らかの関与も必要であると考える。
- ・事業成果の海外展開も視野に入れていく上では、大学との連携をより強化する必要がある。委員の指摘を精査し、本申請に向けてしっかりとした計画を作成していくことに期待したい。
- ・参画する大学間の連携の中でマーケティングを含めたアントレプレナーシップの人材育成の取組を具体的に示してもらいたい。
- ・当該分野における関連企業を巻き込んで共同事業を行い、自走性を高めてもらいたい。
- ・研究開発については、大学のリソースを相当使っている印象があり、オリジナリティのある提案であるため、研究開発を雇用創出、産業創生につなげるシナリオについて、さらに練っていただきたい。

以上の議論を踏まえ、地方公共団体Aの申請は、評価委員会において採択と評価された。

以上